

## □ アナリスト週間相場予想

	 コーン Corn	 大豆 Soybean
江崎		
西		

## Pick up News

### 〔注目スケジュール〕

- 7/25 キャトル・オン・フィード  
米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
- 28 米農務省 (USDA) 週間輸出検証高  
USDAクロープ・プロGRESS
- 31 USDA週間輸出成約高
- 8/ 1 CFTC建玉明細

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京コーン先限日足に一目均衡表を付けたものである。まず単純に三役を考察すると転換-基準ペアと運行線が逆転状態に入って今週を迎え、とうとう雲の支持帯をしっかりと日足が割り込み三役が全て逆転状態となっている。次に単純日足ロウソク足と取組高に注目してみると、2月~3月の値動きが今回の6月~7月の動きと酷似している事がわかる。日足が”上昇”→”Wトップ形成”→”下降”となっており、2・3月の相場ではピークで11万5千枚をマークした取組高が底値近辺では7万5千枚まで落ち込んでいる。しかしながら今回はピークで10万枚の取組高が、まだ9万枚以上の残を残しており、いかに高値取組(高値の買い玉)が残されているかを伺うことができる。この取組が解れない限りは安易な買いは危険、むしろ戻り売り方針で臨みたい。

一般大豆はコーンと異なり旧穀限月の割安感から内部要因は良く、実需の買いが突っ込み場面では入る。しかし買いナンピンしてきた彼等も昨日(7/24)の急騰場面では買い玉離脱を進め、下値警戒感をあらわにしている。こちらはコーンに比して値動きと内部要因が一致しない為、相場に追従して軽めの売り方針としておく。(7/25 前引け現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

穀物相場は下値を探る展開をもうしばらく強いられるものと見ておきたい。売り材料を並べれば枚挙に暇がないが、中でも重要なのは投機筋のポジション調整である。米商品先物取引委員会(CFTC)が毎週発表している建玉報告(COTレポート)によれば、投機筋のネット・ポジションは7/15時点で約28万枚の買い越し。買い越し幅はコーンが最も大きく、次いで金、砂糖、大豆の順となっている。話題の原油に関しては、CFTCの報告を見る限り、これまでの相場上昇時でも増えてはおらず、足元では売り越しになっている可能性さえある。言い換えれば、コーンや大豆にはまだまだ売り圧力が残っている状況。これでは仮にファンダメンタルズが良くとも、相場は上がり切れないと見るのが筋であろう。

しかし、穀物はファンダメンタルズは先月とはがらりと変わって、今のところ買い材料は見えない状態。中西部の天候はさらに適したものとなり、作柄改善期待が高まっている。原油価格が下がり、エタノール価格も下がったことで、採算を合わせるためにコーンには売り圧力がかかる。飼料向け需要も小麦への代替が進められている模様で、ドルの復調から輸出にもブレーキがかかりやすい。さらには、大豆に限ればアルゼンチンからの輸出再開の思惑が強まっている。ドル安、原油高による影響を別に考えても、穀物相場の水準訂正は避けられない。市場マインドが弱気に傾いた今となれば、探せばいくらでも売り材料が見えてくる。まずは現実の需給状況を確認する必要があり、来月の需給報告までは下値を探りながらリバウンドを時折入れるような値動きをイメージしておきたい。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年7月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年7月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)